

# Press Release



2026年2月10日

報道関係者各位

ピースマインド株式会社

## 国際標準指標「WOS(\*1)」を活用したEAP効果測定・第2弾を公開 ～半年後の継続調査でも効果を確認、心理的安定と業務意欲の向上に寄与～

企業向けに『はたらくをよくする®』支援事業を展開するピースマインド株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:荻原英人、以下「ピースマインド」)は、当社が提供するEAP(従業員支援プログラム、以下EAP)の効果測定の結果を、2025年10月より継続的に公開します。



EAPのカウンセリング実施前後で同一アンケート(WOSの5項目とWHO-HPQ(\*2)の絶対的プレゼンティーアイズム1項目を組み合わせた全6項目)を実施し、2つの方法で比較・分析しました。①WOSで基準値(\*3)を超えて問題があると判断された(以下「問題あり」と表記)相談ケース(\*4)の割合を前後比較したところ、5項目全て改善していることが確認されました。②全6項目の平均値の差を分析したところ、プレゼンティーアイズム、職場での苦痛、仕事への取り組み、人生満足度、ジョブパフォーマンスの項目において、統計的な有意差(改善)が認められました。

これらの結果は、前回の調査(2024年10月1日～2025年3月31日)と同様の傾向を示しており、前回の調査に続き、異なる期間・サンプルにおいても同様の改善傾向が確認されました。このことから、EAPカウンセリングの効果は、リスク層の低減、利用者の心理的安定や仕事への取組み姿勢の向上、およびEAP導入が損失の抑制に寄与している可能性を、改めて裏付ける結果となりました。

### 【調査概要】

調査対象期間:2025年4月1日～2025年9月30日

調査対象者:カウンセリング利用者のうち、事前・事後アンケート双方に回答した167ケース

回答:Webアンケート形式、任意(\*5)

# Press Release



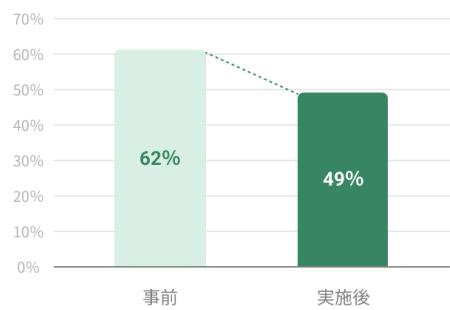
## 【調査結果サマリ】

### プレゼンティーアイズム

出勤はしているものの、心身の健康問題が原因で、本来発揮できるはずの業務遂行能力が低下していないか

#### 「問題あり」ケース数の割合前後比較

実施後回答日2025/4/1-2025/9/30 N=167



#### 平均値の前後比較

実施後回答日2025/4/1-2025/9/30 N=167

低得点=良好



問題ありケース

**13%改善**

※小数点以下は四捨五入



EAPの利用後に問題を抱えている相談数が減少

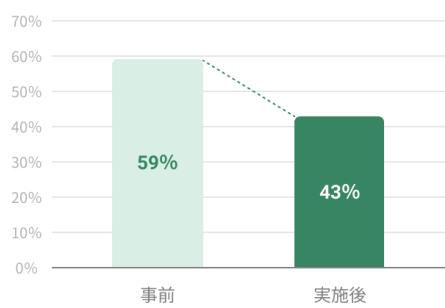
業務遂行力の低下を感じる時間が改善

### 職場での苦痛

職場の人間関係や環境において、過度なストレスや心理的な不安を感じることなく過ごせているか

#### 「問題あり」ケース数の割合前後比較

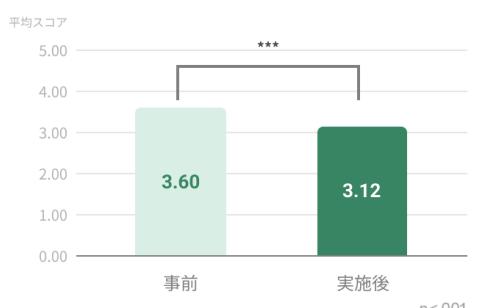
実施後回答日2025/4/1-2025/9/30 N=167



#### 平均値の前後比較

実施後回答日2025/4/1-2025/9/30 N=167

低得点=良好



問題ありケース

**16%改善**

※小数点以下は四捨五入



EAPの利用後に問題を抱えている相談数が減少

職場における心理的な不安・ストレスが改善

# Press Release

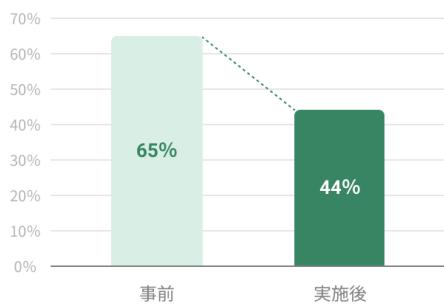


## 仕事への取組み

業務に対してどれだけ熱意を持ち、集中して取り組めているか

### 「問題あり」ケース数の割合前後比較

実施後回答日2025/4/1-2025/9/30 N=167



### 平均値の前後比較

実施後回答日2025/4/1-2025/9/30 N=167

高得点=良好



問題ありケース

**22%改善**

※小数点以下は四捨五入



EAPの利用後に問題を抱えている相談数が減少

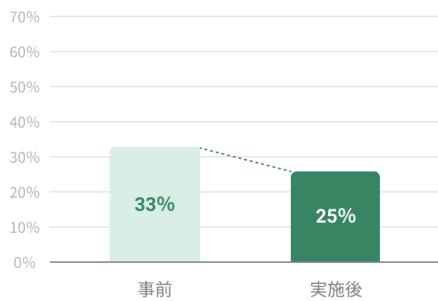
ワーク・エンゲージメントが向上

## 人生の満足度

仕事以外の私生活を含め、現在の自分の人生全般に対してどの程度満足しているか

### 「問題あり」ケース数の割合前後比較

実施後回答日2025/4/1-2025/9/30 N=167



### 平均値の前後比較

実施後回答日2025/4/1-2025/9/30 N=167

高得点=良好



問題ありケース

**8%改善**

※小数点以下は四捨五入



EAPの利用後に問題を抱えている相談数が減少

自分の人生全般の満足度が向上

# Press Release

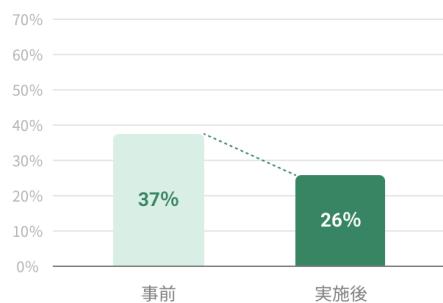


## アブセンティーアイズム

健康問題や個人的な理由により、予定されていた業務を欠勤・遅刻・早退した時間

### 「問題あり」ケース数の割合前後比較

実施後回答日2025/4/1-2025/9/30 N=167



### 平均値の前後比較

実施後回答日2025/4/1-2025/9/30 N=167

低得点=良好



問題ありケース

10%改善

※小数点以下は四捨五入

## ジョブパフォーマンス



自分自身の本来の能力がどの程度発揮できているか

### 平均値の前後比較

実施後回答日2025/4/1-2025/9/30 N=167

高得点=良好

労働生産性向上



仕事のパフォーマンスが向上

心身の不調等により  
生産性が低下した状態が改善

# Press Release



## (考察)

本調査では、カウンセリング前後において、WOS の 5 項目全てでリスク層である「問題あり」の割合が低下したこと、またプレゼンティーアイズム、職場での苦痛、仕事への取り組み、人生満足度、ジョブパフォーマンスの平均値の前後比較においては、統計的な有意差(改善)が認められました。

本アンケートは、これまで異なる時期・異なる対象者に対しても行っており、その分析結果と本結果とを比較したところ、異なる実施期間および異なる対象者においても概ね一貫した改善効果を示しています。臨床現場における介入効果検証であり、対象者のライフイベントや業務負荷の変動等を考慮できていないことや、時間経過と共に自然とよくなる成熟効果などの限界はあるものの、この結果は、本介入(EAP カウンセリング)が特定の条件に左右されない高い汎用性を有していること、また組織全体の生産性向上に寄与する実効性の高い施策である可能性を示しています。

## 【参考:統計的検定結果】

- プrezentteeism:  $p < .001$ , Cohen's  $d = 0.356$
- 職場での苦痛:  $p < .001$ , Cohen's  $d = 0.412$
- 仕事への取組み:  $p < .001$ , Cohen's  $d = -0.401$
- 人生満足度:  $p < .001$ , Cohen's  $d = -0.298$
- アブセンティーアイズム:  $p = 0.031$ , Cohen's  $d = 0.170$
- ジョブパフォーマンス:  $p < .001$ , Cohen's  $d = -0.327$

## 【今後の展開】

データ更新周期は半年毎です。次回の結果公表は、2026 年 5 月上旬を予定しています。

今後もピースマインドは、「はたらく人の抱える不を解決し心豊かな未来を創る」という企業理念のもと、EAP の実効性を見える化し、企業の「はたらくをよくする®」取り組みを支援してまいります。その一環として、継続的なデータ公開による改善傾向の追跡を行い、EAP の価値向上に努めてまいります。

\*1 WOS(Workplace Outcome Suite): グローバルで標準的に用いられる EAP 効果測定指標

\*2 WHO-HPQ(Health and work Performance Questionnaire): WHO(世界保健機関)が公開している、健康と労働パフォーマンスに関する質問紙

\*3 WOS は、項目ごとにカットオフ値が設定されています。その値以上のスコアは、問題がある状態(リスク層)と判断します。

\*4 カウンセリングは 1 回あたり 50 分です。相談者が抱える相談・問題の単位をケースとし、1 ケース内で実施するセッション回数・期間は、契約や内容によって異なります。

\*5 ケース開始時(初回セッション開始前)に事前アンケートを、ケース終了後(最終セッション実施後)に実施後アンケートの回答を求めます。

## 参考情報

- ピースマインドの EAP 従業員支援プログラム  
<https://www.peacemind.co.jp/service/eap>
- はたらくをよくする®お役立ち情報  
<https://www.peacemind.co.jp/workingbetter-info>

# Press Release



## 【ピースマインド株式会社について】

1998年創業、日本・アジア地域におけるEAPサービスのパイオニア企業。アジア地域で、国際水準の品質認証「産業医科大学メンタルヘルスサービス機関機能認定」を取得している唯一の民間企業(医療機関を除く)です。「はたらくをよくするエコシステムを創り、社会をいきいきとした人と職場で満たす」を企業ビジョンとし、健全で、心豊かな、明るい未来社会に貢献し続けることを目指しています。公認心理師・臨床心理士・精神保健福祉士・産業カウンセラー・保健師・看護師等の有資格社員および国内外の幅広いネットワーク体制で1,400社以上をサポートし、グローバル大手企業を中心に外資系企業の支援実績国内トップシェアを誇っています。

|       |   |
|-------|---|
| 名称    | ピースマインド株式会社<br>(タナベコンサルティンググループ[東証プライム上場:9644] グループ会社)                  |
| 本社所在地 | 〒104-0061 東京都中央区銀座 3-10-6 マルイト銀座第3ビル 8F                                 |
| 代表者   | 代表取締役社長 萩原英人  |
| 創業    | 1998年9月(設立2004年3月)  |
| 資本金   | 19,576万円  |
| 事業内容  | EAP(従業員支援プログラム)サービス、ストレスチェックの実施、組織分析、職場改善支援、研修・トレーニング、健康経営支援、産業保健支援サービス |
| HP    | <a href="https://www.peacemind.co.jp/">https://www.peacemind.co.jp/</a> |

## 【取材等のお問い合わせ先】

|  |
|--|
| ピースマインド株式会社 マーケティング部   |
| 電話 : 03-3541-8656  |
| メール : <a href="mailto:press@peacemind.co.jp">press@peacemind.co.jp</a>   |
| 担当 : 末木(すえき)、高橋(たかはし)  |
| お問合せ : <a href="https://www.peacemind.co.jp/contact/form_interview">https://www.peacemind.co.jp/contact/form_interview</a> |